

大規模小学校での複言語学習

—課題解決に向けた取り組み—

岩居 弘樹(大阪大学 D3 センター)

大前 智美(大阪大学 D3 センター)

1. はじめに

筆者らは 2018 年から小学校向け複言語学習「世界の言葉プロジェクト」を行なっている。複言語学習を通して、児童たちが世界の人々や文化に関心を持ち、多様性を理解し、受け入れ、多言語多文化社会を柔軟に生き抜くための力を育むことを目的としている。

本発表では 2023 年度から開始した大規模小学校での複言語学習の実践について報告するとともに、これまでの課題であった音や文字の扱い方の改善点について報告する。さらに 2024 年度は、小学校のキャリア教育と関連づけ、外国における就職や職業事情について留学生にインタビューをする時間を取り、交流の機会を持った。この 2024 年度の新たな取り組みについても紹介する。

2. 実践の概要

複言語学習の授業は1コマ 45 分の授業で挨拶・自己紹介などの表現を練習し、地理や文化、食生活などについても触れる。2024 年度は 6 年生 3 クラス、児童数は1クラス 42~44 名、全体で約 130 名を 2 グループに分けて 9 回 9 言語の授業を行った。初回は現地に赴き対面で授業を行い、以降はすべてオンラインでの開講とした。大阪大学側は筆者らコーディネーター 2 人が留学生と共に授業を実施し、児童たちは各教室で Zoom を通して受講した。実施した言語は、ドイツ語、モンゴル語、ウクライナ語、カンボジア語、アラビア語、インドネシア語、韓国語、ポルトガル語、イタリア語である。

これまでの複言語学習では音を聞いてそのまま覚えるという活動が中心であったが、2024 年度から、オンライン授業の際に Padlet のホワイトボードである Sandbox¹を使用し、外国語の発音とともに講師が文字を書いて音と文字を確認しながら学習を行った。また、授業で使用した Sandbox には、授業後に音声とお手本動画を挿入し、児童たちに共有した。児童たちが授業時間外でも Padlet や BookCreator で作成したオンライン教材²を活用できるように、大阪大学から LTE 版の iPad を貸し出し、これらの教材に自由にアクセスできるようにした。

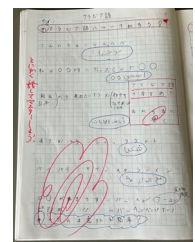
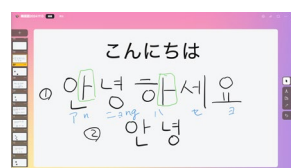
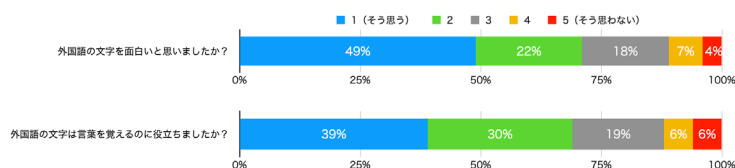
学習成果は、貸し出した iPad を使ってビデオに記録し、Padlet に提出してもらうようにしたところ、毎回ほぼ全ての児童がビデオを提出した。さらに授業時に児童が聞こえた音をひらがな、カタカナ、アルファベットで聞こえた通り記録したり、講師が書いた外国語の文字を真似て記したノートを写真に撮って提出してもらった。また、児童らが提出したビデオやノートを見て、留学生がコメントを返すという形でフィードバックを行った点も今年度の新たな試みであった。

3. まとめと課題

プログラム終了後のアンケートでは、回答した 101 名のうち 77 名(76%)が複言語学習は楽しいと回答している。2024 年度は授業時に文字を紹介したことから「外国語の文字を面白いと思いませんか?」、「外国語の文字は言葉を覚えるのに役立ちましたか?」という 2 つの質問を追加した。文字について面白いと感じた児童は 71%、言葉を覚えるのに役に立つと感じた児童は 69%いた。昨年までのように音だけのやり取りでは覚えきれず不安を感じる児童がいたのに対し、文字を使うことで記憶に残りやすく、自信をもって学習成果ビデオの撮影に取り組む様子が見られた。さらに、ビデオやノートにコメントがつくと嬉しい、それをきっかけにもっと勉強したいと感じる児童が多く、留学生との交流を兼ねた効果的なフィードバックの方法を模索したいと考えている。

また、新たな試みとして、小学校におけるキャリア教育と複言語学習を関連づけた留学生たちとの交流会を 2 回実施した。このような交流の機会を持つことで、外国のことだけでなく海外から見える日本の姿を知る機会になったという担任からの報告もあり、次年度以降は言葉の学習に加え、児童たちの興味関心に合わせたテーマで留学生と交流する場を設けることを検討している。

今年度は LTE 版の iPad を教室に設置しオンライン接続を行なったところ、小学校のネットワークを使用するよりも安定し、技術的なトラブルがなく授業を行うことができた。しかし、児童たちの Chromebook では Padlet にアップした復習用教材にアクセスできないという問題もあり、自由に教材にアクセスし学習する環境を整えることが今後の課題である。



謝辞: 本研究は JSPS 科研費 JP21H00543 の助成を受けたものです。

¹ <https://padlet.com/site/sandbox>

² https://osaka-u.padlet.org/tomomi/2024World_Languages